



福山西ロータリークラブ 例会情報



(2020~2021年度)

[第 1424 回例会]-(14)

会 長 佐藤 教夫 幹 事 瀬尾 義裕

クラブ会長テーマ

「ひろげよう、ロータリーの輪を」

日 時 2020年10月27日(火)
12:30~13:30
場 所 福山ニューキャッスルホテル
例会行事 点 鐘・ソング「おお マイフレンド」
「四つのテスト」唱和
ゲスト・ビジターの紹介(出席報告参照)
食 事

例会情報 [会 長 報 告](#)
[幹 事 報 告](#)
[出 席 報 告](#)
[S A A 報 告](#)
[ス マ イ ル 報 告](#)
[プ ロ グ ラ ム 情 報](#)

・米山奨学生卓話:グインツリ君

その他情報 [そ の 他 報 告](#)
[メークアップ情報\(来週分\)](#)
[メークアップ情報\(再来週分\)](#)
[今 後 の 行 事 予 定](#)
[ク ラ ブ 活 動 報 告](#)

*Ctrlキーを押しながらクリックするとそのページが表示されます。

【 会 長 挨拶 】

ガバナー公式訪問も終わりました、少しほっとしております。ご協力、ありがとうございます御座いました。本日は、米山奨学生であります、グエン・フック・リンさんに卓話をお願いしております。どうぞよろしく申し上げます。

先々週の大河ドラマで、足利義昭が三吉勢の襲撃で地下へ逃げるシーンがありましたが、思い出しましたので、私の経験談を話させていただきます。

今から50年程前になりますが、学生バンドをやっていた折に、毎年、神戸の須磨に有りました「藤田ガーデン」に呼ばれまして、演奏しておりました。義経で有名な一の谷の近くです。

ご存じの方もおられるかも知れませんが、藤田男爵の別荘を改修してレストランにした様です。大きな屋敷で山の中腹にあり、眺めもとても良いところでした。紳士淑女が集まってきて、食事をしたり、生バンドでダンスをしたりしておりました。

この「藤田ガーデン」も1995年の阪神淡路大震災で倒壊してしまいまして、今は大きなマンションが建っております。数年前に何か当時の面影はないかと行ってみましたが、何も見当たりませんでした。

学生時代の夏休みに1週間から10日間位の日程で、昼間はプールサイドで、夜はレストランで演奏します。

藤田ガーデンで寝泊まりをしておりますと、その従業員とも仲良くなります。そのコックさんに教えてもらいまして、屋敷の長い廊下の何枚目かの襖を押すと、クルッと回転しました。まるで忍者屋敷です。江戸時代の大名屋敷を改築したのでは、と思います。その襖の中に入りますと、隠し通路の入り口がありました。暗くて一人通れるのがやっとの大きさですが中腰で立って歩けます。

懐中電灯をもって、入って行きました。中は岩がゴツゴツ出ていましたが、足元は悪くなかったようで、どんどん下って行きます。

どの位歩いたか忘れましたが、目の前に木の扉が現れまして、こじ開けました。そこは、国道2号線の4～5m上の山の斜面だったのです。出口は草で覆われて、わからない様にありました。

後から聞いた話ですが、昔の大名屋敷や、お城にはよく、この様な抜け穴があったとの事です。今はもう全くその形跡は見当たりません。

なかなか良い経験をしたと、今でも時々思い出します。

[表紙へ](#)

【プログラム情報】

【米山奨学生卓話・・・グエン フック リン 君】

皆様、こんにちは。私はグエン・フック・リンと申します。2019年4月にベトナムのダクラク省バンメトート市から福山市へ参りました。現在、西町にある福山 YMCA 国際ビジネス専門学校日本語科で日本語を勉強しております。これから末永くお世話になる福山西ロータリークラブの皆様、自己紹介をさせていただきます。

私の趣味はスポーツをすることです。特にジムでマシンを使って体を鍛えることが好きです。

長所はコミュニケーション能力があるところです。日本へ来てから、日本人だけではなく、様々な国の人に声をかけて、友達になりました。学校の休憩時間に日本人学生と話したり、アルバイト先で日本人と話したりしています。福山西ロータリークラブの皆様との交流を通じて、日本の文化も学んでいきたいです。

私の短所はつい冗談を言ってしまうことです。冗談をいう場面ではない時に冗談を言い、何度か先生に注意もされました。今、それを直そうと努力しています。しかし、ある先生は私がいるから、教室が楽しく、明るくなるとおっしゃいました。私は周囲の人を笑わせたり、和ませたりしたいのです。

私の家族は4人です。父と母と弟と私です。父は1969年にベトナムの首都ハノイで生まれました。今年51歳です。コーヒーを栽培しております。母は1976年にベトナムの中部、グアン省で生まれました。今年46歳です。市役所で会計をしております。一方で父の仕事も手伝っています。弟は今年13歳になります。今バンメトート市にある中学校で勉強しております。活発な男の子です。



ダクラク



私の故郷はダクラクという所です。ダクラクはベトナムの中部に位置し、山地や湖や雄大な滝があります。面積は13.123km²で、ベトナムで4番目に広い省です。2019年の人口は212万人です。一年を通じて暖かく、乾季と雨季があります。産業としては、コーヒー栽培が有名です。収穫量は毎年47万トンぐらいです。コーヒー以外にもゴム、トウモロコシ、ドリアン、コショウなども栽培されています。

ダクラクには伝統的なお祭りがたくさんあります。その中のひとつ、バンメトートコーヒーフェスティバルは2年ごとに開催され、数万人の観光客が集まります。象に乗ったり、コーヒーを飲んだり、楽しいお祭りです。

さて、わたしは今福山 YMCA で日本語を勉強しています。授業中和気あいあいと新しい文法や言葉などを学んだりするのは楽しいです。勉強だけではなく、様々な国の人と交流して、友達になり



ました。例えば、去年の6月にスポーツ大会が行われました。その時は日本に来たばかりで、日本語がよくわからなくて、とても緊張していました。でも先生方がわかりやすく説明してくださって、緊張が解け、国籍に関係なくスポーツを楽しむことが出来ました。9月にはボウリング大会も行われました。ベトナムにもボウリング場がありますが、わたしはやったことがありませんでしたので、ボールの持ち方さえわかりませんでした。投げているうちにだんだん慣れてきて、ストライクを取ることができました。その時は興奮しました。



秋の社会見学では広島へ行きました。まず広島平和公園へ行って、平和について学習しました。原爆ドームを見学した後、広島平和記念資料館に入館しました。遺品や写真などの全てが衝撃的でした。被爆し、全身を焼かれた子供達や、髪の毛が抜けてしまった女性など原子爆弾の破壊力を知り、胸

が痛みました。平和が永遠であることを改めて強く願っています。マツダの工場へも行きました。ベトナムで毎日見ていた美しく、丈夫で長く乗れるマツダの車が作られる工程を拝見し、日本の工業の粋を見ることができ、より一層将来に対する夢が深まりました。

また、10月にチャリティーバザーが行われました。唐揚げや春巻きなどをたくさん作って売りました。そして、他の学科が作った出来たての焼きそばやお好み焼きなど、食べたことがなかった美味しい料理を食べて、いい経験になりました。その収益は、世界の困っている子供達に届けられました。



去年の12月には街頭募金活動に参加しました。貧しくてご飯が食べられない子供たち、戦争で家に帰れない子供たち、地震や台風で生活が大変な子供達のために、福山市の皆さんに募金をお願いしました。たくさんの方が募金してくださり、感動的な体験でした。

実は、先々週の金曜日にスポーツ大会が行われました。今回は専門学校の日本人と混合チームを作り、バレーボールとリレーをしました。興奮するほど楽しかったです。私のチームはバレーボールではほとんど負けましたが、リレーは堂々の2位でした。



ここでお世話になっているクラス担当の先生を紹介したいと思います。お名前は上田先生です。先生はとても真面目な先生です。授業中も私達が分かりやすいように、色んな例文を作ったり、優しい日本語で説明したりしてくださいます。私の冗談がすぎた時もしっかり注意してくださいます。私達に対していつも相談しやすい雰囲気を作ってくさっています。今回の発表ももちろん助けてくださいました。また、ロータリー米山奨学会の奨学生の申請準備をしていた時、小論文の書き方をはじめ、面接の時の答え方はもちろん、手足の動かし方に至るまで手厚くサポートして下さったことありがとうございました。

わたしの将来の夢は、車の整備士になることです。日本に来てもうすぐ一年半になりますが、道で壊れて立ち往生している車を今まで一度も見せていません。日本には車検というシステムがあります。壊れる前に検査して、壊れそうな部分があったら、直してもらいます。これは法律で厳格に義務付けられています。ベトナムにも最近車検が導入されましたが、ほぼ機能していないに等しいです。私は日本の技術の自動車整備について学びたいとっていて、福山大学工学部機械システム工学科に入るつもりです。福山大学工学部機械システム工学科で自動車整備について学んだ後、帰国して、ベトナムに自動車整備会社を作りたいと考えています。ベトナム人の「壊れてから直す」という考え方を改めて、「壊れる前に点検し、安全に長く乗る」という乗り方を普及させたいです。ベトナム人に安全で安心な車社会を提供するために、自動車整備の技術をいかしたいと考えています。また古い車を買って、直したり、壊れそうな部品を変えたり、きれいにしたりしたら、お客さんに売ることも考えています。

来年3月にYMCAを卒業したら、4年間という長い大学生活が始まります。この4年間を通じて、人間を磨きたいです。帰国したら、自分の会社を作って、日本の自動車会社、できればトヨタと技術提携したいです。もしトヨタと提携できたら、トヨタの部品や車などを輸入したり、安全で長く乗れる技術や環境に優しい技術なども取り入れたいです。その夢は私にとってとても大きく、成功するかどうかもわかりません。とても難しいとっています。ですから、努力しなければなりません。色んな経験をして、他の人がやらないことをあえてやってみたり、また自分の生活や知識などが豊富になるために、色んな人と交流したりするようにしています。また困っている人を助ける活動をしていこうと考えています。世界が豊かになるためには、まずわたしの生活が豊かにならなければなりません。わたしが豊かになり、わたしの国を豊かにし、そのことをとおして世界中の貧困をなくしたいと考えています。そのために福山大学に入り、知識と技術を身につけるつもりです。

簡単ではございますが、私の自己紹介は以上です。ご清聴ありがとうございました。